日本ウイグル協会会報　2020年 7月31日 第23号

蒼空

日本ウイグル協会
https://uyghur-j.org/

メールアドレス
info@uyghur-j.org

日本ウイグル協会 2020 年度総会報告

2　日本ウイグル協会について
3　日本ウイグル協会 2019 年度活動報告（主要な活動一覧）
6　日本ウイグル協会 2020 年度活動方針
7　新会長挨拶
8　習近平国賓来日反対運動
9　習近平国賓招聘反対運動に関する記者会見
10　強制労働問題で質問状
12　在日ウイグル人有志らによる「マスクのボランティア活動」
13　政界への働きかけ
15　在日ウイグル人の置かれている状況・イベント案内（島根県松江市）

日本ウイグル協会について

日本ウイグル協会では、2020 年 6 月 28 日に総会を開き、以下の通り新体制の発足を決定しました。

世代交代の必要性と組織運営の整備の必要性から、在日ウイグル人の于田・ケリム（ウダ・ケリム）氏が新会長に選出され、イリハム・マハムティ前会長が名誉会長となりました。今現在、これまでになかった在日ウイグル人の積極的な参加が続いており、活動する意思のある在日ウイグル人の九割以上が日本ウイグル協会に加わっています。

1．団体概要

団体名	特定非営利活動法人 日本ウイグル協会
事務所	〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-8 第六松屋ビル 401 号室
連絡先	Tel：03-5615-9597 E-mail：info@uyghur-j.org
設立	2008 年 6 月 ※2009 年 8 月に NPO 法人を取得 （所轄庁：東京都）
会員数	230 名（2020 年 7 月現在）
その他	日本において、唯一の世界ウイグル会議（※）傘下団体

※世界ウイグル会議(World Uyghur Congress)は、東トルキスタン内外のウイグルの人々の集団的利害を代表する国際組織として、国際社会から広く認知されている。世界 18 か国で 33 のウイグル人団体を傘下に置いている。

2．運営体制

理事（7 名）	イリハム マハムティ、于田 ケリム、賢慈 ハイレット、レテプ アフメット、ハリマト ローズ、アリフ ミジト、グリスタン エズズ
名誉会長	イリハム マハムティ
会長	于田 ケリム
副会長	賢慈 ハイレット、レテプ アフメット
執行担当	ハリマト ローズ
会計担当	アリフ ミジト（ほか 1 名）
女性担当	グリスタン エズズ
事務局長	三浦 小太郎
監事	渡辺 武

3．前年度の活動報告

前年度の活動報告は、別紙「日本ウイグル協会 2019 年度活動報告(主要な活動一覧)」に記載しました。

4．今後の活動方針

今後の活動方針は、別紙「日本ウイグル協会 2020 年度活動方針」に記載しました。

日本ウイグル協会2019年度活動報告（主要な活動一覧）

日本ウイグル協会は、中国政府がウイグル人に対して行っている人権弾圧・人道犯罪の実態を日本社会に知らせ、
その解決に必要な国際世論を作るために様々な活動を展開し、一般市民、メデイア、政界への働きかけを行ってきました。
その結果、日本でもウイグル問題の実態が一層広く認知されるようになりました。そして、日本ウイグル協会の活動への支持も
広がりつつあり、ここ一年で、会員は10倍ほど増えました。
以下は、日本ウイグル協会の2019年度の主な活動実績を一覧化したものです。

※2019/04/01～2020/03/31

No.	日付	主要活動概要	備考（国内メディア報道状況）
1	2019年4月	2019/04/01、埼玉県・三郷市にて、証言集会を主催。（ネットメディア向け）	
2		2019/04/02、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#22」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
3		2019/04/16、千葉県・西千葉にて、NPO法人千葉イスラーム文化センター理事長杉本恭一郎氏らと交流会を主催。	
4		2019/04/17、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#23」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
5		2019/04/21、東京・豊島区にて、ドルクン・エイサ総裁ら世界ウイグル会議主要メンバーらと交流会を主催。	
6	2019年5月	2019/05/03、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#24」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
7		2019/05/18、千葉県・西千葉駅にて、チラシ配布活動を主催。	
8		2019/05/19、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#25」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
9		2019/05/25、東京・文京区にて、日本ウイグル協会学習会「ウイグル人の人権が無視される原因と対策」を主催。 講師：戦争学研究家　上岡 龍次氏	Viewpointなどが報道
10		2019/05/30、埼玉県・新三郷にあるモスクにて、ウイグル問題を紹介するイベントを主催。	
11	2019年6月	2019/06/10、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#26」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
12		2019/06/23、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#27」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
13		2019/6/28～29、大阪にて、G20関連でJ20主催の複数の抗議集会・デモに参加。	産経新聞、Japan Timesなど複数のメデイアが報道
14		2019/6/28～29、大阪にて、G20会場内にメンバーを送り込み、会場内でC20主催の記者会見・宣伝活動に参加。	NHK総合／国際報道、Japan Timesなど複数のメデイアが報道
15	2019年7月	2019/07/05、東京・中国大使館前にて、ウルムチ大虐殺10周年追悼デモを主催。	NHK総合など複数のメデイアが報道
16		2019/07/06、東京・浅草にて、ウルムチ大虐殺10周年追悼デモを主催。	
17		2019/07/06、東京・明治大学にて、アムネスティ主催の証言集会に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーらが証言、メデイア取材対応。	NHK国際報道をはじめ、多数のメデイアが報道
18		2019/07/11、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#28」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
19		2019/07/21、東京・渋谷にて、世界同時ウイグル支援アピールを主催。	
20		2019/07/23、東京・新宿区にて、講演会「いま、ウイグルで何が起きているのか」を主催。 講師：ジャーナリスト　福島　香氏	
21		2019/07/28、東京・新宿にて、世界同時ウイグル支援アピールを主催。	
22	2019年8月	2019/08/12、埼玉県・三郷市にて、在日ウイグル人有志ら（日本ウイグル協会メンバー中心）主催のクルバン祭を祝う集会に参加。	
23		2019/08/12、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#29」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
24		2019/08/15、東京・靖国神社前にて、チラシ配布活動を主催。	
25		2019/08/24、テレビ東京の取材を受ける。	テレビ東京が報道
26	2019年9月	2019/09/10、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#30」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
27		2019/09/14、東京・狛江市にて、市民団体主催の講演会に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーが講演	
28		2019/09/21、東京・新宿区にて、日本ウイグル協会学習会「ソ連・北朝鮮の収容所とウイグル強制収容所」を主催。 講師：評論家　三浦　小太郎氏	
29		2019/09/22、東京・代々木公園にて、チャイナフェスティバル開催にあわせて抗議アピールを主催。	
30		2019/09/28、東京・中国大使館前にて、中華人民共和国建国70周年記念抗議デモに参加。（賛同団体）	
31		2019/09/29、東京にて、香港人主催の抗議デモに参加。	

32		2019/09/30、東京・参議院会館にて、記者会見及び「世紀の汚点、ウイグルの強制収容所の実態を語る証言集会」を主催。 ※国会議員、地方議員数名参加。　死刑に直面する著名学者の救出を訴える緊急声明、日本政府への請願書なども発表。	東京スポーツ新聞、Viewpointなど複数のメデイアが報道
33	2019年10月	2019/10/06、茨城県・水戸市にて、アムネスティ主催の集会に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーが講演。	
34		2019/10/18～28頃まで、台湾にて、ウイグル支援の証言集会、写真展に参加。	
35		2019/10/15、「日本ウイグル協会は、相次ぐ台風で甚大な被害を受けた日本の人々との連帯を表明する」と題する声明を発表。	
36		2019/10/19、東京・千代田区にて、アジアの自由と民主を促進するンポジウムに参加。 ※日本ウイグル協会メンバーが講演。	
37		2019/10/25、「日本ウイグル協会は、イリハム・トフティ氏に「サハロフ賞」を授与する欧州議会の決定を歓迎する」と題する声明を発表。	
38	2019年11月	2019/11/04、神奈川県相模原市にて、在日ウイグル人有志ら（日本ウイグル協会メンバー中心）主催の災害ボランティア活動に参加。 ※約40名の在日ウイグル人有志が参加。　逗子市議会議員、相模原市長らと交流。	神奈川新聞、虎ノ門ニュースなどが報道
39		2019/11/07、韓国・ソウルにて、「２０１９アジア太平洋自由会議」主催の講演会に参加。	
40		2019/11/09、東京・渋谷にて、東トルキスタン共和国記念式典を主催。	
41		2019/11/09、東京・渋谷にて、東トルキスタン共和国記念・抗議デモを主催。	
42		2019/11/09、東京ジャーミー（渋谷区）にて、東トルキスタン共和国記念集会を主催。	
43		2019/11/12、東京・アメリカ大使館前にて、在日ウイグル人有志ら（日本ウイグル協会メンバー中心）主催の東トルキスタン共和国記念デモに参加。	
44		2019/11/12、福岡にて、ウイグル支援の集会にて講演。	
45		2019/11/16、埼玉県・吉川市にて、吉川市長らも参加した拉致被害者の救出を訴える街頭活動に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーら複数名が参加。	
46		2019/11/23、神奈川県・逗子市にて、ウイグルの現状に関する講演会を共催。（芸術文化振興協会主催） ※日本ウイグル協会メンバーが講演。	神奈川県新聞が報道
47		2020/11/25、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#31」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
48		2019/11/26、台湾にて、ウイグル支援の集会にて講演。	
49	2019年12月	2019/12/02、テレビ朝日・報道ステーションに出演。	テレビ朝日・報道ステーションが報道
50		2019/12/05、日本テレビ・深層ニュース（約1時間に及ぶ生放送の討論番組）に出演し、中国側と直接討論。	日本テレビ・深層ニュースが報道
51		2019/12/07、東京・浅草にて、SFT Japan主催の抗議デモ「世界人権デーピースマーチ」に参加。（共催）	
52		2019/12/14、文京区民センターにて、「ウイグル支援者の集い2019」を主催 ※画期的な歴史書「ウイグル人」の日本語訳出版記念を含む。ウイグル支援者170名以上が参加。	
53		2019/12/11、テレビ朝日系AbemaTVに出演。	AbemaTV・AbemaPrimeが報道
54		2019/12/22、東京・新橋にて、「ウイグル・香港連帯抗議行動」を主催。	
55		2019/12/22、安倍首相の中国訪問に合わせて、ウイグルの現状と日中首脳会談で取り上げて欲しい要望を産経新聞に寄稿。	産経新聞が報道
56		2020/12/22、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#32」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
57		2019/12/24、「日本ウイグル協会は香港人の勇気ある行動に感謝し、連帯を表明する」と題する声明を発表。	
58		2019/12/30、東京・渋谷駅前にて、在日ウイグル人有志ら（日本ウイグル協会メンバー中心）主催の街頭宣伝活動に参加。	
59	2020年1月	2020/01/11、東京・千代田区にて、ウイグル・チベット・モンゴルの座談会（雑誌正論企画）に参加。	2020/02/01発売の「正論」3月号に掲載 ※協会関係者寄稿・取材記事3本が掲載

60		2020/01/24、議員会館にて、国会議員挨拶回りを実施。 ※40名以上の国会議員事務所を訪れ、新年挨拶とウイグル問題に関する陳情を提出。	
61		2020/01/21、「追悼 関岡英之先生」と題する声明を発表。	
62		2020/01/26、東京・豊島区にて、画期的な歴史書「ウイグル人」の翻訳者への謝恩会を主催。	
63	2020年2月	2020/02/02、東京・渋谷駅前にて、グルジャ事件追悼・習近平国賓招聘反対街頭アピールを主催。	
64		2020/02/05、東京・文京区にて、日本ウイグル協会学習会　「グルジャ事件から23年、ウイグル人強制収容の今」を主催。	
65		2020/02/05、「コロナウイルスの感染からウイグル人を護るために、中国政府は直ちにすべての強制収容所に囚われている無実の人々をを解放せよ」と題する声明を発表。	
66		2020/02/06、東京・衆議院会館にて、習近平国賓招聘反対国民総決起集会（主催：習近平国賓招聘反対国民運動の会）に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーがスピーチ。	週刊正論が報道
67		2020/02/06、東京・港区にて、北海道新聞の取材を受ける。	2020/06/05の北海道新聞に掲載
68		2020/02/08、神奈川県・逗子市にて、ウイグルの現状に関する講演会を共催。（芸術文化振興協会主催） ※日本ウイグル協会メンバーが講演。	神奈川新聞が報道
69		2020/02/14、東京・参議院会館にて、 参議院議員柳ヶ瀬 裕文先生（日本維新の会）と面会し、参議院予算質疑でのウイグル問題提起についての礼状を手渡し。	
70		2020/02/14、東京・千代田区にて、時事通信の取材を受ける。	2020/02/26の時事通信社・Janetに掲載
71		2020/02/19、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#33、#34」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
72		2020/02/21、「国際母語の日を記念し、中国政府によるウイグル語抹殺に抗議する日本ウイグル協会声明文」と題する声明を発表。	
73		2020/02/28、日本記者クラブにて、習近平国賓招聘反対運動に関する記者会見（主催：習近平国賓招聘反対国民運動の会）に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーが記者会見。	
74		2020/02/29、東京・文京区にて、習近平国賓招へい反対の緊急集会に参加。 ※日本ウイグル協会メンバーがスピーチ。	
75	2020年3月	2019/03/08、東京・銀座にて、習近平国賓招聘反対国民総決起大会及びデモ（主催：習近平国賓招聘反対国民運動の会）に参加。	
76		2020/03/17、日本文化チャンネル桜にて、「ウイグルの声#35」に出演。	日本文化チャンネル桜が報道
77		2010/3/18、衆議院第二議員会館にて、ウイグルの現状を地方議員らに訴える講演会を主催。	
78	その他	テレビ、新聞、雑誌など多数のメデイアの取材を受け、ウイグル問題をアピール。 ※日本ウイグル協会メンバーらが直接取材を受けるほか、実名で取材を受けられない在日ウイグル人らのメデイア接触を多数回調整・実現。	取材内容を多数のメデイアが報道
79		中国のウイグル人への弾圧状況について55ページに及ぶ詳細なレポートを作成し、ホームページで公開。	
80		日本ウイグル協会メンバーが、徳島、京都、大阪、岡山などで複数回ウイグル問題に関する講演会や勉強会などを開催。	NHK徳島、朝日新聞などが報道
81		日本ウイグル国会議員連盟再始動の調整、世界ウイグル会議のドルクン総裁の来日イベント（国会議員や地方議員らとの会談、主要メデイアの単独インタビュー等々）の調整など複数の重要なイベントの準備を進めていましたが、コロナの影響で延期となりました。	

日本ウイグル協会 2020 年度活動方針

日本ウイグル協会は、300 万人もの罪のないウイグル人の強制収容をはじめとした、ウイグル人の独自文化や民族的なアイデンティティを意図的に消滅させようとする中国政府の非人道的な犯罪行為の実態を日本社会に知らせ、その解決を訴える運動を展開し、文化交流から政治活動までの幅広い分野で日本とウイグルの懸け橋になれるような穏やかな団体として、今後は以下のような活動を行っていく方針です。

1.　会員を更に増やし、活動範囲を広げ、社会的インパクトの大きい活動に力を入れて、認定 NPO 法人を目指します。
2.　地方議員、国会議員との関係づくりを強化し、ウイグル問題の解決に向けて日本の政界の行動を働きかけます。
3.　ウイグル問題の専門家、ジャーナリストなど識者による講演会を増やし、学者目線でウイグル問題の実態を訴え、問題解決の糸口を探ることを目指します。
4.　証拠を集め、メデイアへの働きかけを活発させ、一般市民から政治家に至るまでがウイグル問題の深刻さを認識し、声を上げるような世論の形成を目指します。
5.　日本国内の市民団体のみならず、チベット、モンゴル、台湾や香港の市民団大、国際人権団体などとの連携強化を目指します。
6.　強制収容から生還した証言者たちが来日し、自らの体験を基に強制収容所の実態を日本社会に知らせることができる機会を継続的に作ることを目指します。
7.　在日ウイグル人が直面する問題、圧力や迫害を日本政府に伝え、保護するよう働きかけます。
8.　世界ウイグル会議代表らの日本訪問、メデイアや政府関係者との接触を増やします。
9.　独自の YouTube チャンネルの活用など情報発信ツールの多様化を目指します。

写真は、2019 年 12 月 14 日に主催した文化交流イベントの様子

新会長挨拶

日本ウイグル協会の会員の皆様

この度、皆様の信頼をいただき、日本ウイグル協会の会長に就任致しました、于田ケリムと申します。

私は東トルキスタンのウルムチの出身で、学部は中国石油大学、修士課程は新疆大学で、機械工学を専門に勉強してきました。自分の専門分野がウイグル民族のためになるという思いで一生懸命勉強し、そしてこの分野の最先端である日本で学びたいという思いを強くしました。

2008 年に来日し、東京工業大学の博士課程に進み、より専門分野の知識を深め、そして日本で就職することになりました。自分の専門知識を深めてくれた日本での学びを活かして、わずかにでも日本に恩返しをすることができればという思いと、日本での経験を祖国のウイグル人のためにいずれ役立てたいと願っておりました。

しかし 2009 年のウルムチの虐殺事件と、その後の中国政府によるウイグル人への弾圧が強まっていく中、特に 2017 年頃から始まった「再教育キャンプ」への強制収容などが始まったことから、日本での留学で学んだ経験も知識も故郷のウイグル人のために役立てることが出来ない状況になり、私は日本に残ることを選びました。私の親族も数人が収容され、行方不明になっています。このときから、私は自分の家族と自分の民族を助けるために、私の家族について証言するところからウイグルの運動に参加するようになりました。

残念ながら、ウイグル人に対する弾圧はますます厳しさを増し、民族浄化、ジェノサイドといえる状況にまで変わってきています。故郷でのウイグルの言語や文化は消滅の危機にあります。このような状況のいま、私達のように海外にいるウイグル人たちこそ、民族の言語や文化を保ち続ける義務があると考えます。

流浪の民と言われたユダヤ民族が、千年以上ものディアスポラの生活を経て、20 世紀に自分たちの国を作ったように、私達も遠くない未来に再び自分たちの言語と宗教、文化で、あるがままの生活ができるようになることを望んでいます。

いま欧米諸国や日本は、中国の人権無視の抑圧的な政策に対し、強く非難の声をあげてくださっています。アメリカではウイグル人権法案が成立し、ウイグル人弾圧に関わった人物に対しての制裁が課されるようになりました。日本でも同様の人権法案を成立して頂きたいと願っております。

また日本には 2 千人ほどのウイグル人がいると考えられますが、彼らが安心して日本に定住できるようにご協力とご配慮をお願いしたいと思います。

日本ウイグル協会は会員の皆様と共に、日本政府に以上のことを働きかけていきます。そのためにも、ウイグルの悲惨な現状を日本の皆様に訴え続け、共感してくださる人を増やし、日本の国内世論と国際世論を喚起していきます。

また日本人の皆様に、ウイグル文化の紹介を積極的に行い、交流会なども定期的に行いたいと思います。

引き続きのご協力とご支援をよろしくお願い致します。

日本ウイグル協会
会長　于田ケリム

写真は、2020 年 2 月 8 日に逗子市で行った講演会の様子

習近平国賓来日反対運動

日本ウイグル協会では、習近平の国賓来日に反対する様々な活動を行いました。

主なものは以下①～⑤になります。

① 2020/02/02、東京・渋谷駅前にて、習近平国賓招聘反対街頭アピールを主催。

② 2020/02/06、東京・衆議院会館にて、習近平国賓招聘反対国民総決起集会に参加。

※日本ウイグル協会メンバーがスピーチ。

③ 2020/02/28、日本記者クラブにて、習近平国賓招聘反対運動に関する記者会見に参加。

※日本ウイグル協会メンバーが記者会見。

④ 2020/02/29、東京・文京区にて、習近平国賓招へい反対の緊急集会に参加。

※日本ウイグル協会メンバーがスピーチ。

⑤ 2019/03/08、東京・銀座にて、習近平国賓招聘反対国民総決起大会及びデモに参加。（以下の写真はそのときの様子です）

習近平国賓招聘反対運動に関する記者会見
日本ウイグル協会会見概要

世界中のメデイアが報じている通り、習近平政権が 3 年前からウイグルで人類史上最大規模の強制収容所を運営しているのは事実です。ウイグルの強制収容に世界で最も詳しい専門家として知られるドイツの研究者エイドリアン・ゼンツ氏は、ウイグル全土で 1000 か所を超える強制収容所が存在するとの調査結果を発表しています。そこには、ウイグル人社会を担ってきた大勢の著名文化人や経済人を含む 300 万人以上が強制収容されていて、完全に被害を免れているウイグル人家族は存在しない悪夢のような事態が起こっています。

その中には、私たちの家族も含まれています。昨年 12 月に中国政府が「全て終了した」と宣言してから 3 ヶ月間経っていますが、家族の消息を確認できない状況が今でも変わっていません。習近平は、私たちウイグル人から家族を奪い、罪を犯してもいない家族を長期にわたって監禁しているのです。私たちは、正当な理由が無いまま家族が強制収容され、家族との通信が断ち切られ、何年も家族の安否確認すらできず絶望的な状況の中で苦しんでいる数千人の在日ウイグル人を代弁して、習近平の国賓招聘に反対の声を上げずにはいられません。

BBC など欧米メデイアの潜入取材や生還者の証言、内部文章などから、正当な理由が無いまま強制収容された人々は、劣悪な環境の中で、ウイグル人の独自文化や伝統の放棄を強制され、中国共産党や習近平への忠誠を強制されている実態が明らかになっています。そして、家族の命がけの証言により、多くの人が強制収容所で死亡している実態も確認されています。習近平政権は、何千年も受け継がれてきた、シルクロード文化の重要な一部でもあるウイグル人の独自文化や伝統、民族的なアイデンティティを意図的に消滅させ、ウイグル人社会を根底から破壊する非人道的な犯罪行為、21 世紀の文明社会が許してはいけない民族浄化を公然と行っているのです。アメリカ議会が先月発表した報告書でも、中国政府がウイグル人に対して人道犯罪を犯している可能性があると警告し、アメリカ政府政府に対応を求めています。その人道犯罪の最高責任者は習近平なのです。

更に最近では、強制収容所内での新型コロナウイルスの集団感染や、大量餓死の危険性を懸念する声が広がっています。新型コロナウイルスの影響で、強制収容所への食料品の供給が止まり、収容者は放置されているとの情報も出回っています。一方で、地元当局は、アメリカメデイアの取材に対し、ウイグルにおける新型コロナウイルスに関する情報は国家機密であり、詳細を明かすことはできないと答えています。つまり、日本でのクルーズ船の事例や中国の刑務所内での集団感染の事例のように、ウイグルの強制収容所で集団感染が広がっても、秘密裏に片づけると宣言しているのです。強制収容所では、劣悪な環境に大量の人が閉じこまれており、集団感染や大量餓死が発生したら、「中国の恥」にとどまらず、「世界の恥」となるのは間違いありません。

国際社会が今取るべき行動は、目先の利害のために習近平を持ち上げ人道犯罪に加担するのではなく、ウイグルにおける強制収容の実態解明や、強制収容所内における新型コロナウイルスによる集団感染と餓死の実態解明のために、無条件・無制限の現地調査ができるよう習近平に圧力をかけ、国際調査団を現地に派遣することです。そして、外国メデイアの自由な取材を許可するよう要求し、それを許可できない限り中国政府の説明に説得力が無く、人道犯罪の懸念が払しょくされないとの明確なメッセージを突き付けることです。

2020 年 2 月 28 日
日本ウイグル協会

これは前ページにあります「③ 2020/02/28、日本記者クラブにて、習近平国賓招聘反対運動に関する記者会見に参加。」の際に配布した資料です。

強制労働問題で質問状

国際社会から非難の声が上がっている数百万ものウイグル人の強制収容問題に関連し、正当な理由が無いまま収容された人々が**強制労働**させられている実態が明らかになってきました。

今年３月、オーストラリアのシンクタンク「オーストラリア戦略政策研究所」が、世界の有名企業少なくとも 83 社のサプライチェーンに組み込まれている中国の工場で、収容施設から移送された８万人以上のウイグル人が強制労働させられているとの詳細な報告書を発表しました。

https://www.aspi.org.au/report/uyghurs-sale

その中には、日本企業 11 社**（日立製作所、ジャパンディスプレイ、三菱電機、ミツミ電機、任天堂、パナソニック、ソニー、TDK、東芝、ユニクロ、シャープ）**が含まれています。

日本ウイグル協会は、その 11 社の社長宛に書面で質問状を送り、一部の企業から回答を得ましたのでご報告いたします。

1．日本ウイグル協会がお送りした質問状はこちらです。

貴社の製品がウイグル人の強制労働によって生産されている可能性についてのご質問

株式会社 ○○
社長 ○○殿

拝啓
この不況時に、様々な経営努力により日本経済を支え、かつ社員の生活を支えておられる御姿に敬意を表します。
さて、突然の書面にての質問、まことにご無礼とは存じますが、報道によれば、貴社の製品の一部が、現在中華人民共和国国内にて、ウイグル人の強制労働によって生産されている可能性が示唆されております。
今年３月、オーストラリアのシンクタンク「オーストラリア戦略政策研究所（Australian Strategic Policy Institute, ASPI)」が、貴社を含む世界の有名企業、少なくとも 83 社のサプライチェーンに組み込まれている中国の工場で、新疆ウイグル自治区の収容施設から移送された８万人以上のウイグル人が強制労働させられているとの報告書を発表しました。また「ウイグル人を強制労働に利用している企業は、強制労働によって製造した製品の輸入を禁じ、サプライチェーンへのリスクに関する報告を義務付ける法律に違反している可能性がある」と警鐘を鳴らしています。
ウイグル人の強制労働問題は、欧米メデイアでこれまでも度々報道され、国際的な批判を浴びてきましたが、ASPI が詳細な調査報告書を発表したことで事態は新たな展開を見せています。報告書では、大量のウイグル人が強制移送され労働を強いられている工場は、世界的企業のサプライチェーンに含まれている証拠も示されています。報告書の詳細は、ASPI の公式サイトをご確認ください。 https://www.aspi.org.au/report/uyghurs-sale
この報告書を受け、一部の有名企業が中国のサプライチェーンを調査している ことや、米議会で「ウイグル強制労働防止法案」が取りまとめられた ことなど国際社会の反応も伝えられています。更に、現代の奴隷制度とも呼ぶべき手法でウイグル人労働者の取引・管理ビジネスが行われているとの報道もあります。

ウイグル人の強制労働問題は、今や国連、EU 議会、アメリカ議会などを巻き込む国際問題となっている数百万ものウイグル人の強制収容問題と密接に絡む問題です。BBC をはじめとする世界の主要メデイアが報じている通り、習近平政権はウイグルで人類史上最大規模の強制収容所を運営しており、そこにはウイグル人社会を担ってきた大勢の著名な文化人や経済人を含む 300 万人以上が強制収容されています。BBC など欧米メディアの潜入取材、生還者の証言、流出した内部文章や映像などから、正当な理由が無いまま強制収容された人々は、外部との接触を完全に断ち切った劣悪な環境の中で、母語での日常会話まで禁止され、ウイグル人の独自文化や伝統の放棄を強制され、同時に中国共産党や習近平への忠誠を強制されている実態が明らかになっています。洗脳教育だけではなく、拷問、虐待、正体不明の薬や注射の強制投与など人体実験を疑わせる犯罪行為まで横行しているとの証言が多く報告されています。そして、家族の命がけの証言により、多くの人（著名学者、女性、青少年を含む）が強制収容所で死亡している実態も確認されています。また、ウイグルの強制収容所から健康な若者を中国本土各地の刑務所へ秘密裏に移送していることも確認されています。その移送者の数も数十万人に上ると指摘されており、主に軍の病院の近くへ集中的に移送され、その後消息不明となっていることから臓器売買の対象にされている疑いがあるとの報道もあります。
ウイグルの強制収容問題は、国連の人種差別撤廃委員会、人権理事会などで度々問題視されています。2019 年９月に、アメリカ政府がこの問題を初めて国連安保理の公開討論会で取り上げ、100 万人ものウイグル人が恣意的に拘束されて拷問され、強制労働を強いられていると非難。2019 年 10 月に、日本や欧米諸国など 23 カ国が、国連総会第３委員会で、中国を非難し、恣意的な拘束・強制労働の中止、国連関連機関が制限なく現地で調査できることを中国に求める共同声明を発表。2019 年 10 月に、米国務省と米商務省のそれぞれが、ウイグルの強制収容問題に関与した中国政府高官へのビザ発給制限や、28 の中国政府機関・企業への禁輸制裁を発表。
ポンペオ米国務長官が「現代における最悪の人道危機、今世

紀の汚点だ」と厳しく非難し、米議会が 2020 年 1 月に発表した報告書でも「人道に対する犯罪」とまで言及するなど国際社会から非難の声が上がっているこの危機的状況に対して、企業が無意識に加担しているリスクが極めて高く、責任をもって行動することが求められています。

勿論、政治と経済を分離するのが日中関係の原則であることは存じております。しかし、強制労働から利益を得ることは（直接的・間接的を問わず）決して許されるものでは無く、企業倫理の原則からも、また人道的見地からも、万が一、この報道が正しく、貴社の製品がウイグル人の強制労働によって製造されていた場合は、貴社の名誉が汚されるばかりではなく、非人道的な労働によって製品を生み出していた社会的責任すら問われかねないのではないでしょうか。

私たちは、貴社の名誉を守るためにも、ぜひとも、以下の質問にお答えいただくことをお願いします。
なお、お答えは、私たち日本ウイグル協会のホームページなどにて公開する可能性があることをお断りしておきます。

1. 上記の報道にみられるように、貴社の製品がウイグル人の強制労働によって製造されている可能性については、どのような見解をお持ちでしょうか。
2. 1 の質問に対し、もし、貴社が現時点では確認できない場合、中国政府やサプライヤーに対し、企業倫理と人道的立場から、上記報道について確認していただくことは可能でしょうか。
3. サプライヤーの選定において、人権デューデリジェンスの義務化を実施していますでしょうか。
4. 仮に貴社の製品がウイグル人の強制労働によって（一部であれ）製造されている場合、その製品を中国において製造・調達することを、国際法・国内法の順守、企業倫理、人道的見地から停止することは可能でしょうか。
5. 貴社がウイグル人の強制労働に意図せず関与している疑いが浮上していることについて、実態調査を行い、疑惑を払拭するための対策を講じる意思の有無について聞かせてください。

以上 5 点について、誠に申し訳ありませんが、5 月 20 日までに、同封の返信用封筒にてご返信くださいませ。
敬具
令和 2 年 4 月 30 日

（以下、ウイグル協会の連絡先など）

なお本文中の注として、以下の情報も記載しました。
「ナイキ、中国のサプライチェーンを検証―ウイグル人権侵害報道受け」、ブルームバーグ、2020 年 3 月 11 日
https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2020-03-11/Q70AX3T1UM1101
「米議員、ウイグル強制労働防止法案を公表」、ロイター、2020 年 3 月 12 日
https://jp.reuters.com/article/usa-china-xinjiang-lawmakers-idJPKBN20Z0AM
「ウイグル人の強制労働に、多くの世界的企業が間接加担か」、Forbes JAPAN、2020 年 3 月 22 日
https://forbesjapan.com/articles/detail/33101/1/1/1

2．企業からの回答状況は以下の通りです。
（※回答内容は、日本ウイグル協会の Web サイトにてご覧下さい）

書面で回答を頂いたのは以下の 3 社です。
（1）株式会社ユニクロ
（2）TDK 株式会社
（3）三菱電機株式会社

メールで回答を頂いたのは以下の 7 社です。
（1）ソニー株式会社
（2）株式会社 日立製作所
（3）株式会社ジャパンディスプレイ
（4）ミツミ電機株式会社
（5）任天堂株式会社
（6）シャープ株式会社
（7）株式会社 東芝

全く反応がなかったのは以下の 1 社です。
（1）パナソニック株式会社

私たちは、ウイグル人の強制労働に意図せず関与している疑いが浮上している日本企業が責任をもって行動し、疑惑の払拭に誠心誠意をもって取り組むことを強く求めます。それと同時に、株主や消費者の皆様には、これらの企業に対して対策を求める働きかけをお願い申し上げます。

2020 年 5 月 25 日
NPO 法人　日本ウイグル協会
※ 2020 年 7 月 22 日現在、一部企業の回答を追記しました。

在日ウイグル人有志らによる「マスクのボランティア活動」

中国が世界にばら撒いた新型コロナウイルスが、私たちウイグル人の第二の故郷である日本でも大きな脅威となり、人々の命を危険に晒しています。思いやりや助け合いが最も必要なこの時こそ、私たちウイグル人も、微力ながら「マスクのボランティア活動」を通じて、皆様と共にこの災難に立ち向かいたいと考えます。

私たちは、日本ウイグル協会関係者及び在日ウイグル人有志らに呼びかけたところ、日本各地のウイグル人から「在宅勤務になったので手元にある数枚だけも寄付する」、「手作りだけど一所懸命つくりましたので役立て欲しい」などの温かいメッセージとともにマスクや消毒液などが寄せられました。以下の通り集まったマスクや消毒液などを、逗子市（4 月 15 日に手渡し）と相模原市（4 月 16 日に手渡し）へ寄贈いたしました。保育園や高齢者施設など必要な場所で役立てて頂ければ幸いです。

（1）市販マスク：1224 枚
（2）手作りマスク：200 枚
（3）消毒液：20.3L
（4）次亜塩素酸系除菌・消臭剤：5 袋（15 個）
（5）ハンドジェル　2 本（1L）

逗子市の市議会議員および市民の皆様が、昨年何度もウイグルの大変な現状を広める活動に関心を寄せて頂き、大変な時に私たちを精神的に支えてくださいました。また、相模原市には、多数のウイグル人が住んでいます。昨年私たちが相模原市で行った台風災害のボランティア活動に市長がわざわざ挨拶してくださり、私たちを励ましてくださいました。その感謝の意味と日本頑張れの意味を込めて、微力ながら少しでもお役に立ちたいと思います。

日本には、各大学・大学院の留学生や卒業生を中心とした、数千人のウイグル人が暮らしています。私たちは、日々の生活の中で差別や偏見を受けず、多くの日本人の方々にお世話になりながら暮らしています。日本で災害が起きるたびに、私たちも心を痛めてきました。そして、微力ながら、自分たちにできる範囲で様々なボランティア活動を行って来ました。今回のボランティア活動もその一環です。

過去に行った主要なボランティア活動は以下の通りです。

● 2011 年 5 月～ 9 月、東日本大震災の被災地岩手県盛岡市、宮城県石巻市などで複数回災害ボランティア活動を実施しました。（延べ数十名が参加）

● 2011 年 3 月、在日ウイグル人有志らから 55 万円の寄付金を集め、日本赤十字社を通して東日本大震災の被災地に寄付しました。

● 2018 年 7 月、西日本豪雨の被災地岡山県倉敷市で、災害ボランティア活動を実施しました。（約 60 名が参加）

● 2019 年 11 月、台風 19 号の被災地神奈川県相模原市で、災害ボランティア活動を実施しました。（約 40 名が参加）

この災難が一刻も早く終息し、皆が通常の生活に戻れることを祈ります。

令和二年四月十六日
特定非営利活動法人 日本ウイグル協会
在日ウイグル人一同

なお、この運動は逗子市の広報サイト「LOVE ずし」と神奈川新聞に取り上げられております。

逗子市広報サイト「LOVE ずし」
4 月 15 日にパチリ★
市へマスクと消毒液等を寄贈

https://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/kouhou/eye-love-zushi/&type=article&art_id=5129

神奈川新聞
かすむウイグル問題　報道激減、
新型コロナ一色に

（マスクのボランティア活動のみならず、ウイグル問題に関する言及もしてくださっている記事です）

https://www.kanaloco.jp/article/entry-344387.html

政界への働きかけ

日本ウイグル協会では、ウイグルの現状を政界に訴える様々な活動を行いました。

主なものは以下①～④になります。

① 2020/01/24、議員会館にて、国会議員挨拶回りを実施。

※ 40 名以上の国会議員事務所を訪れ、新年挨拶とウイグル問題に関する陳情を提出。

② 2020/02/14、東京・参議院会館にて、参議院議員柳ヶ瀬 裕文先生（日本維新の会）と面会し、参議院予算質疑でのウイグル問題提起についての礼状を手渡し。

③ 2010/3/18、衆議院第二議員会館にて、ウイグルの現状を地方議員らに訴える講演会を主催。

④ 2020/06/18、ウイグル人権法の成立を受け、国会議員へウイグル問題についての陳情を提出。

※日本ウイグル国会議員連盟の会長代理長尾敬先生に手渡し。

④について詳述いたします。

数百万ものウイグル人らの強制収容をはじめとした、ウイグル人への人権侵害に関与した中国当局者に制裁を科すようアメリカ政府に求める「ウイグル人権法」が、トランプ大統領の署名により、本日成立しました。

これを受け、私たち日本ウイグル協会は速やかに行動し、日本政府にも行動を働きかけるために、本日議員会館に陳情に伺いました。

日本ウイグル協会メンバー３人が、衆議院議員長尾敬先生と面会し、以下の陳情を手渡しました。

（次ページに掲載）

長尾先生からは、日本ウイグル国会議員連盟の先生方にもお伝えし、ウイグル問題についてもっと声を上げるようにしていきたいとのお言葉を頂きました。心より深く感謝を申し上げます。

2020 年 6 月月 18 日

NPO 法人　日本ウイグル協会

長尾議員と日本ウイグル協会メンバー。

国会議員各位

アメリカで「ウイグル人権法」が成立、ウイグル問題についての陳情

拝啓

日々、日本と世界の平和と安定のため多くの問題に精力的に取り組まれる議員の皆様に、心より敬意を表します。またウイグル問題に関心を寄せて、中国政府の圧政下に苦しむウイグル人のためにご尽力頂いていることに感謝いたします。

数百万ものウイグル人らの強制収容をはじめとした、ウイグル人への人権侵害に関与した中国当局者に制裁を科すようアメリカ政府に求める「ウイグル人権法案(Uyghur Human Rights Policy Act of 2020)」が、2020 年 5 月 14 日に米上院本会議で全会一致で可決され、5 月 27 日には米下院本会議でも圧倒的な賛成多数（賛成 413、反対 1）で可決されました。そして、6 月 17 日にトランプ大統領が署名し、成立しました。

これは、中国の恐怖政治に苦しむ世界中のウイグル人にとって画期的なことになります。今世紀最大の人類の汚点と非難されている、習近平政権が東トルキスタン（現在中国の新疆ウイグル自治区とされている）で行なっている人道犯罪と、危機的状況に陥っているウイグル人を救う、最も効果的な措置として歴史に残ることでしょう。

法案の全文（英語）は別紙にてお持ちしましたが、主な内容としては、

- 米政府に対し、ウイグル人らの弾圧に関与した中国当局者のリストを作成して議会に報告すること、該当者にはビザ発給の停止や資産凍結などの制裁を科せるようにすることを求めている。特に、ウイグル自治区政府トップで党委員会書記を務める陳全国と、党委員会副書記だった朱海命を重大な人権侵害を犯した人物として指名し、制裁対象に指定するよう求めている。
- 米情報機関に対し、ウイグル自治区についての秘密報告書の作成を求め、更にウイグル系米国民と米居住者に対して中国政府が行っている嫌がらせや脅迫についての調査を連邦捜査局(FBI)に求めている。
- ウイグル人らが強制収容所から中国各地の工場に移送されて強制労働を強いられている問題について、 米国の企業や個人に対し、関連サプライチェーンで強制労働が行われないよう措置を講じることを求めている。また、弾圧に用いられている顔認証システムなど、先端技術製品の対中輸出の制限も提案している。

ナチス政権やポル・ポト政権が犯した悪夢が日本のすぐ隣で進行中であることをご認識いただき、一般的な人権侵害とは次元の異なる、この深刻かつ組織的な犯罪行為を黙認せず、対策をとって頂けますようお願い申し上げます。

私たち日本ウイグル協会は、以下の三点を日本政府に陳情申し上げます。

1. 非難声明や非難決議など一歩踏み込んだ行動をとり、ウイグル人に対する民族浄化を黙認しないとの明確なメッセージを発して頂き、また日本版「ウイグル人権法案」の議論を開始して頂けますようお願いします。
2. 実態を把握しながら対処できていない国連の姿勢が問われている今、国連の安全保障理事会や人権理事会において、ウイグル問題に関する特別会合又は緊急会合の開催要求を関係国に働きかけて頂けますようお願いします。
3. 公聴会や専門家からの聞き取りなどを実施し、在日ウイグル人の保護策（滞在ビザ、帰化申請、難民申請などの柔軟な対応、スパイ行為の強要や脅迫電話などへの法的措置など）を講じて頂けますようお願いします。

敬具

令和 2 年 6 月 18 日

NPO 法人　日本ウイグル協会

在日ウイグル人の置かれている状況

日本ウイグル協会では、在日ウイグル人の置かれている状況を訴える様々な活動を行いました。

① 2020/6/24、NHK　BS1 国際報道 2020「情報提供迫られる　在日ウイグル」に出演しました。

https://www.nhk.or.jp/kokusaihoudou/archive/2020/06/0629.html

② 2020/07/01、月刊誌「正論」に、在日ウイグル人を取り巻く状況に関する詳細な記事を寄稿しました。

https://www.sankei.com/column/news/200706/clm2007060005-n1.html

詳細は各ページ、各メディアをご覧ください。

「新冷戦」とも呼ばれるほど激しく対立するアメリカと中国。双方は、ウイグル族の人権問題でも対立を深めている。今月（６月）１７日、アメリカ議会の上下両院で超党派の賛成で可決された「ウイグル人権法」が、トランプ大統領の署名によって成立した。
今、ウイグル族の人たちに何が起きているのか。新たな映像や証言で迫る。
（番組サイトより）

イベント案内（島根県松江市）

島根県松江市で行われるウイグル問題の集会をご案内します。

https://freeasia2011.org/japan/archives/5809

新型中国ナチズムが世界を覆う
異形の国家中国からウイグル・チベット・モンゴルを救え

講師　イリハム・マハムティ氏

8月23日（日）　13:30～16:00
<開場 13:00>

料金　1,000円（資料代として）

会場　松江市市民活動センター　☎0852-32-0802
松江市白潟町43　スティックビル２階　交流ホール

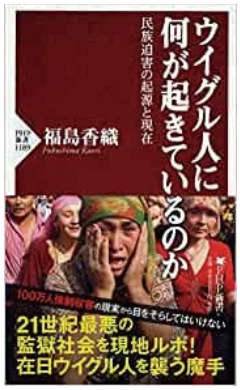
主催　東アジア人権会議　　協力　アジア自由民主連帯協議会

連絡先　林常彦　☎090-7593-7435

編集後記

日本ウイグル協会ニュースレターをお届けいたします。2020 年度総会を報告させていただく内容となっております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします（編集部）

ウイグル人
トルグン・アルマス（著），
東 綾子（翻訳）
出版社：集広舎
ISBN-10: 490421384X
ISBN-13: 978-4904213841
発売日：2019/12/15



ウイグル人に何が起きているのか 民族迫害の起源と現在
福島香織・著
出版社：PHP 研究所
ISBN-10: 4569843107
ISBN-13: 978-4569843100
発売日：2019/6/19

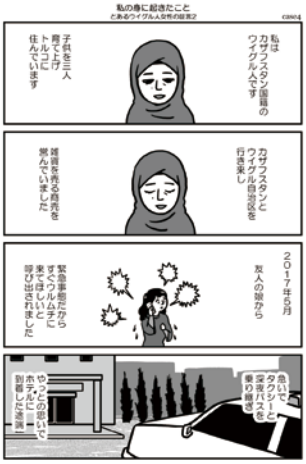
Newsweek（ニューズウィーク日本版）2018 年 10/23 号［日本人がまだ知らないウイグル弾圧］
出版社：
CCC メディアハウス
ASIN: B07HPYPB34
発売日：2018/10/16

お勧めの本

お勧めの Web漫画

清水ともみさん

https://note.com/tomomishimizu/m/me68470f9ccfa



日本ウイグル協会は会員を募集しています。

私たちと共に、東トルキスタン問題の解決のために活動しようという意思がある方は、民族や思想信条を問わず、どなたでもご入会いただけます。

会員の特典

会報「蒼空」を無料でお届けします。協会の諸事業のご案内と優先的参加、会員割引サービスが受けられます。協会は勉強会・シンポジウム・懇親会・中国政府抗議デモなどを行っております。

【入会申込書】日本ウイグル協会の趣旨に賛同し、入会の申し込みをいたします。

氏 名
住 所

電 話　　FAX
E-mail　　職 業（学校名）
会員区分（いずれか一つを指定）
個人会員・学生会員・団体会員・サポート会員
年会費　　円

※以上の必要事項を明記の上、以下のあて先にメールまたはご郵送ください。
入会金と年会費は実名にてお振込みください。お振り込みが確認でき次第、入会手続きを行います。

連絡先 Tel:03-5615-9597
E-mail : membership@uyghur-j.org
〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-8 第六松屋ビル 401 号室

会員の区分は以下のようになっております。
個人会員：年会費 一口 5,000 円　入会費：2000 円
学生会員：年会費 一口 2,000 円　入会費：無料
団体会員：年会費 一口 30,000 円　入会費：2000 円
サポート会員：年会費 一口 10,000 円　入会費：2000 円

日本ウイグル協会振込口座

ゆうちょ銀行から振込みの場合
ゆうちょ銀行 記号 10230　番号 21164361
トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンウイグルキョウカイ

他行から振込みの場合
ゆうちょ銀行 店番（店名）028　番号 2116436
トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンウイグルキョウカイ
※ゆうちょ銀行の店番は「ゼロニハチ」と入力ください。

※個人情報の扱いについて：当協会は会員の個人情報を法令にしたがって適切に管理し、当協会の事業の目的にのみ利用いたします。また会員名簿は理事を除いて原則非公開とします。